

日退教第 5 回福島学習の旅

11 月 5 日(日)~6 日(月) 参加者募集中

東日本大震災から 12 年、福島第一原発事故から 12 年がたちました。福島の現状はどうなっているのか、線量計を手に現地に入って、たずねる旅です。(詳細は後日参加者に連絡いたします。)

11 月 5 日 飯坂温泉あづま荘 集合:13 時 30 分

- ・東日本大震災原子力災害伝承館からの話
- ・教育実践・浪江町立浪江創生中学校
- ・交流交歓会

11 月 6 日 バス移動での学習

- ・被災遺構・浪江町立請戸小学校(中を見学できます)
- ・東日本大震災・原子力災害伝承館
- ・浪江町等
- ・福島駅帰着(17 時頃予定)



公立学校共済飯坂保養所・あづま荘

参加費 20,000 円【あづま荘宿泊(男女別相部屋)・2食、2日目昼食、バス、講師謝礼、施設見学費、その他諸経費。現地までの往復交通費は各自】

募集人員 25人

→請戸小学校が位置する請戸地区は、津波による死者が127名、行方不明者27人と多くの犠牲が生まれました。海から約300mに位置する請戸小学校でも、誰も経験したことのない長い揺れに襲われました。校舎には下校した1年生11人を除く、2年生から6年生までの児童82人が残っていました。教職員はすぐに児童に対し避難を促し、避難場所に指定されている学校から約1.5キロメートル離れた大平山を目指しました。(ホームページページより)



震災遺構・浪江町立請戸小学校



東日本大震災・原子力災害伝承館

←福島県双葉町にある県立の施設です。東日本大震災の地震、津波、原発事故について数多くの実物・映像資料を展示し、防災・減災に向けて情報発信しています。

申込は神高教シニア運動へ
(日退教への)
締切は10月20日